

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

製品名	UltraRIPA Buffer
製品コード	F015B
会社名	株式会社バイオダイナミクス研究所
住所	東京都文京区本郷2-9-7
電話番号	03-5803-9983
緊急時電話番号	03-5803-9983
FAX番号	03-5684-6270
推奨用途及び使用上の制限	研究用試薬

2. 危険有害性の要約

重要な危険有害性	通常の使用において危険有害性は低いが、データが不十分な項目があるため、取扱いには十分に注意すること。
GHS分類	分類できない
ラベル要素	
絵表示又はシンボル:	該当しない
注意喚起語:	該当しない
危険有害性情報:	データなし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別:	混合物
化学名又は一般名:	Lysis Buffer
化学特性(化学式):	データなし
CAS番号:	データなし
官報公示整理番号:	データなし
分類に寄与する不純物及び安定化添加物:	非開示

4. 応急措置

吸入した場合:	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合:	多量の水と石鹼で洗うこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。
眼に入った場合:	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。
飲み込んだ場合:	口をすすぐこと。 医師の診断、手当を受けること。
予想される急性症状 及び遅発性症状:	データなし
最も重要な兆候及び症状:	皮膚炎を引き起こすことがある。
応急措置をする者の保護:	データなし

医師に対する特別注意事項：データなし

5. 火災時の措置

- 消火剤： 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類。
- 使ってはならない消火剤： 棒状注水
- 特有の危険有害性： 火災によって刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
熱、火花及び火炎で発火するおそれがある。
- 特有の消火方法： 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
- 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
- 消火を行う者の保護： 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
- 保護具及び緊急時措置： 作業者は適切な保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
密閉された場所に立入る前に換気する。
- 環境に対する注意事項： 環境への放出を避けること。
河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材： 不活性材料（例えば、乾燥砂又は土等）で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。
危険でなければ漏れを止める。
- 二次災害の防止策： すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所へ流してはならない。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策： 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項： すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。火気注意。作業区域内での飲食・喫煙は禁止する。整理整頓し作業環境を常に清潔に保つ。
- 接触回避：
- 衛生対策： 「10. 安定性及び反応性」を参照。
取扱い後はよく眼と手を洗うこと。
- 保管
- 安全な保管条件： 酸化剤から離して保管する。
施錠して保管すること。
- 混触危険物質： 「10. 安定性及び反応性」を参照。
- 保管条件： 密栓し、4°Cで保管すること。
- 容器包装材料： 提供された容器内で保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度： 設定されていない。
- 許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）： 設定されていない。
- 設備対策： この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。
- 保護具
- 呼吸器の保護具： 適切な呼吸器保護具を着用すること。

- 手の保護具: 適切な保護手袋を着用すること。
 眼の保護具: 適切な眼の保護具を着用すること。
 皮膚及び身体の保護具: 適切な保護衣を着用すること。
 衛生対策: 取扱後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など:	液体、透明
臭い:	データなし
pH:	7.5-8.5
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲:	データなし
引火点:	データなし
自然発火温度:	データなし
燃焼性(固体、ガス):	データなし
爆発範囲:	データなし
蒸気圧:	データなし
蒸気密度:	データなし
蒸発速度(酢酸ブチル=1):	データなし
比重(密度):	データなし
溶解度:	データなし
オクタノール/水分配係数:	データなし
分解温度:	データなし
粘度:	データなし
粉塵爆発下限濃度:	データなし
最小発火エネルギー:	データなし
体積抵抗率(導電率):	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性:	データなし
化学的安定性:	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性:	データなし
避けるべき条件:	加熱。
混触危険物質:	データなし
危険有害な分解生成物:	データなし

11. 有害性情報

急性毒性:	データなし
経皮:	データなし
吸入(ガス):	データなし
吸入(蒸気):	データなし
吸入(粉じん):	データなし
皮膚腐食性・刺激性:	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性:	データなし
呼吸器感作性:	データなし
皮膚感作性:	データなし
生殖細胞変異原性:	データなし
発がん性:	データなし

生殖毒性:	データなし
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露):	データなし
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露):	データなし
吸引性呼吸器有害性:	データなし

1 2 . 環境影響情報

水生環境急性有害性:	データなし
水生環境慢性有害性:	データなし

1 3 . 廃棄上の注意:

残余廃棄物:	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を依託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装:	容器は関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4 . 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない

国内規制

陸上規制情報	該当しない
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
特別の安全対策	食品や飼料と一緒に輸送してはならない。輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの内容に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5 . 適用法令

毒物及び劇物取締法:	該当しない
労働安全衛生法:	該当しない
化学物質管理促進法:	該当しない
消防法:	該当しない
麻薬及び向精神薬取締法:	該当しない

1 6 . その他の情報

参考文献 The Merck Index 13th. Edition

GHS モデルラベル・SDS 情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センターHP
 安衛法名称公表化学物質等 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センターHP
 化学物質総合情報提供システム(CHIP) (独) 製品評価技術基盤機構)HP
 国際化学物質安全性カード(ICSC)日本語版 HP
 一般社団法人 日本化学工業協会 HP (環境・保安防災・安全)

その他

- ◎ 本データシートは情報を提供するもので、記載内容を保証するものではありません。
- ◎ ここに記載された内容は、知り得ることできた知見、情報に基づき作成されたものであり、よって危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取扱いには十分注意して下さい。